

病床ひっ迫への対応

(1) 病院間での役割分担の推進

基幹病院は重症・中等症の患者、その他の病院は軽症患者

(2) 宿泊療養施設の活用

< 宿泊療養施設への入所基準 >

軽症・無症状者のうち、右の①～④に該当しない方で、医師が入院の必要がないと判断した方

①高齢者

②基礎疾患がある者

③免疫抑制状態である者

④妊娠している者

(3) 自宅療養の活用

< 自宅療養の基準 >

宿泊療養の基準に加え、自宅にも右の①～④の方がいない軽症・無症状者

(4) 地域を超えた広域的な患者の受入れ